



北光だより

児童養護施設
北 光 学 園
〒099-0702
北海道紋別郡遠軽町
生田原伊吹46番地3

「令和4年度に向けて」

園長 堤 茂樹

生田原も雪解けが進み、北光だよりが届く頃にはすっかり雪も消えていることと思います。3月に5名の園生が高校を卒業し、1名が大学に進学、4名が就職しました。これから、いろいろ大変なこともあると思いますが、前を向いてしっかりと人生を歩み、それぞれ置かれた場所で、自分なりの花を咲かせてほしいと思います。4月には、何年かぶりに本園の女の子1名が生田原小学校に入学しました。ピカピカの新1年生です。毎朝、学園のお姉ちゃん、お兄ちゃんと一緒に元気よく登校してい

ます。

さて、令和4年度が始まるに当たって、現在の本園の状況と今後の方針についてお知らせしたいと思えます。国の「小規模化」「地域分散化」の方針に従い、昨年度4ホーム（男子2ホーム・女子2ホーム）を5ホーム（男子3ホーム・女子2ホーム）とし、うち男子2ホームを小規模グループケアにしましたが、今年度も同じ体制を継続します。今後職員が確保され次第、さらに小規模グループケアを進め、時期を見て「きずなホーム」のような地域小規模児童養護施設を開設したいと考えております。

国は、児童養護施設に「小規模化」「地域分散化」と併せて、「多機能化」

学園目標

「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育てる。

「高機能化」も求めています。つまり、児童相談所のような相談・判定機能、一時保護機能、一般家庭や里親家庭への支援機能をも持つことが期待されています。本園では、附設の子ども家庭支援センターで相談・判定や地域支援を行っており、里親支援専門相談員が中心となって、里親支援を行っています。また、児童相談所から一時保護委託を受けたり、市町村から短期間預かるショートステイ（子育て短期支援事業）も実施しています。今年度も、引き続き一つ一つの活動を充実させていきたいと考えております。

北光学園は、昭和27年開設以来様々な事情により家庭で生活するこ

とが出来ない児童を養育し自立支援を行う施設として、その役割を果たしてきました。「親の心で子どもの自立支援」を理念として掲げ、「親の心に一歩でも近い態度で養護にあたるため、心のこもった養育、心のこもった訓育、心のこもった食育に努める。」「地域に根ざした施設、開かれた施設として、地域社会との交流を促進する。」を運営方針として、日々子どもたちの支援に当たっております。

こうした本園の基本的な考え方の上に、今年度も次の重点目標を掲げて運営に当たってまいります。

(1) 子どもが心身ともに健やかに育つように、温かい雰囲気のもと個々の児童に合った支援を行う。

(2) 虐待を受けた児童や発達障害を有する児童が抱える心と行動の問題に対する適切なケアを行うとともに、豊かな自然がある雪国の田舎町ならでの養育・指導の方法を研究す

るなど質の高い養育・支援を目指す。

(3) 子どもの権利を擁護し、職員による虐待や子ども間の暴力・いじめ等のない安心安全な生活を提供する。

(4) 高卒児のリービングケアとアフターケアを充実させるとともに、大学・専門学校等へ通学する在園生への支援も強化する。

(5) 地域との交流を大切にするとともに、地域で生活する退所児童の家庭支援等を充実させていく。

(6) 人材確保が難しい中、働きやすい職場作りと質の高い支援を行うことやりがいのある施設作りを行うことにより、人材を確保し育成する。

(7) 子どもたちを災害と犯罪から守るため、防災体制及び防犯体制の強化を図る。

(8) 経費節約と効率的な執行に努め、健全な経営を図る。

(9) 未委託里親等に対する研修など支援メニューを増やし、里親支援

を強化する。

新型コロナウイルス感染症に関して は、3月初め1名の職員が感染しましたが、児童や他の職員に感染が広がることなく、1週間ほどで終息しました。保護者や関係者の皆様にはご心配をおかけしましたが、子どもたちは皆元気に生活しておりますのでご安心ください。オミクロン株が主流となった現在、誰もがいつ罹ってもおかしくない状況です。本園では、感染予防対策を今後ともしっかりと行い、感染リスクを少なくしていきたいと考えております。

昨年度も学校や学園の多くの行事が中止あるいは縮小して実施することになりました。本園では、少しでも子どもたちが笑顔で健やかに過ごせるように、感染リスクが少ない子どもたちが楽しめるプログラム(例えば、体育館での大画面を使った映画鑑賞、サイクリング、釣り、山菜採り等)を行ってきましたが、今年

度も引き続き実施したいと考えています。

面会、外出、一時帰省、里親さん宅へのショートステイについては、何とか秋に面会、年末年始に一時帰省とショートステイを実施することが出来ました。また、面会が困難になつてからはオンライン面会を行つていきます。今年度も感染状況を見ながら実施を検討することになりそうです。感染防止のため、どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



○三月一二日に北光学園卒園式が行われました。卒園式の前日までは、「絶対泣かないからね。」と言つていた卒園生も本番になると様々な思いや感極まったものもあつたの

か涙を流していました。期待と不安もあるようですが、希望を持って新たな生活を頑張つてほしいと思います。答辞の一部をご紹介します。

答辞

冬の寒さも和らぎ、春の訪れを感じられる季節となりました。この良き日にこのような盛大な卒園式を挙げて下さり嬉しく思います。

私は、学園で約十年間生活してきました。その中で出会えた仲間とお兄さん、お姉さん方に思い出や感謝を伝えたいと思います。

小学校、幼児さんだった頃から一緒だった仲間もいます。昔は沢山喧嘩をしてた記憶があります。だけど大きくなるにつれて一緒に遊んだり何気ない会話が出来たり楽しかったです。グラウンドや体育館で遊んだり、ゲームで通信をしたり、学園にいた

からこそみんなのできたことだと思つていきます。みんな夢に向かって頑張つて下さい。今までありがとう。みんなと過ごしたかけがえのない日々は私の宝物です。本当にありがとうございます。

次に職員の皆さんに思い出や感謝を伝えたいと思います。園長先生をはじめ職員の皆さんには、学園で生活をしていく中で沢山の迷惑や、心配事をおかけしました。また、日々の生活の悩み事など沢山相談に乗つて貰いました。野球やサッカーをしてグラウンドで遊んだことも良い思い出です。紋高養に入学してからは就職の相談や、実習に行った際には職場まで来てくれて励ましの言葉を掛けてくれたりと、とても力になり頑張ろうという気持ちになりました。ありがとうございます。

私は、紋高養に入学したことを何一つ後悔していません。それは、新しい友人や先生方と出会いサポートし

て貰いながら生活する事で自分の弱さや欠点を見つめ直しもう一段階成長することが出来たからです。紋高養に入学させて頂きありがとうございます。ありがとうございました。お兄さん、お姉さん方の支えが無ければ今の私はいなかったと感じています。本当に長い間ありがとうございました。

最後になりますが、私達は、職員の皆さん、学校の先生方、地域の方々、友人達に支えて貰いながら生活してきました。これからは自分で進む道を決めて力強く生きていかなければなりません。私達もこれから生きていく中で、支えられる人、助けられる人になっていけるように、出会った人達に優しく関わり、助けて欲しい人に手を差しのべることが出来る様に頑張っていこうと思えます。皆さん、本当にありがとうございます。ありがとうございました。

これまで私達のことを沢山支えてくれた皆さんに感謝を申し上げ答辞

といたします。

令和四年三月一二日

卒園生代表 R・F

○四月六日に新入生を祝う会が行われました。今年は小学校入学から高校に入学する児童が十一名と多く賑やかでした。祝う会では立派に抱負を発表していました。ランドセルや真新しい制服がとても似合っていました。

【新入生の抱負】

小学生になったらお勉強を頑張りたいです。お友達と仲良く遊びたいです。給食が楽しみです。

新小一 S・S

ぼくが中学校で頑張りたいことは、言葉の意味を理解することと、文章力を高めることと、中学生としての自覚を持って生活することを頑張りたいです。

中学校でも委員会活動を頑張りたいです。

新中一 Y・T

中学校では、数学で学ぶ複雑な計算を簡単に解けるよう努力したいです。また、はじめのある生活を心がけたいです。人の話をしっかり聞けるようになりたいです。

新中一 H・M

テストで高得点を取れるように、家庭学習を頑張りたいです。部活動にも入ってみたいです。

新中一 K・T

中学生になったら、勉強を頑張りたいです。行事とかも楽しみです。

新中一 A・F

中学生になったら、勉強が難しくなるので勉強を頑張ります。

新中一 M・N

小学校でしたことのない経験があると思うので、小学校で学んだことを思い出して、中学生生活を頑張りたいと思います。

新中一 S・I

高校ではバスケット部に入り仲間と協力し、全道を目指して頑張ります。勉強も頑張りたいです。

新高一 R・O

勉強と部活の両立を頑張りたいです。遠軽高校の人数は多いので、早く慣れて楽しい高校生活にしたいです。

新高一 H・I

高校に入学したら体力を付けて作業学習を頑張りたいと思います。

新高一 Y・H

私は苦しかった受験勉強から解放されて、四月から遠軽高等学校に入学することができました。振りかえってみると中学校の三年間は、あっという間に過ぎてしまったので、高校生活はしっかり目標を持って、その実現に向けて頑張りたいと思います。

目標の一つ目は、苦手教科の英語を克服することです。英語が出来ること、将来の仕事の幅も広がると思うので、基本的なことから、しっかりと身に付けていきたいと思います。

二つ目は、自分の性格の短所を克服したいです。私は、メンタルが弱いので、学校生活や部活などを通して、ささいな事は気にせず「まあいいか」の精神で嫌なことやつらいことを乗り越えていけるように頑張りたいと思います。

そして三つ目は、友だち作りです。同じ中学校の友だちとクラスが離れてしまったので、新しい出会いを大

切に、まずはあいさつから始め、積極的に友だちをつくっていききたいと思います。

そしてこの三年間で、将来の夢をしっかりと持って、夢の実現にむけて、後悔しない高校生活を送りたいと思います。

新高一 N・K

【新任職員挨拶】

「北光学園で働くにあたって」

保育士 高谷 碧翔



この度、北光学園の職員として働くことになりました。専門学生の時、北光学園を知り興味を持ちました。見学の際、行事の多さ、自然豊かな環境であること、地域の方々との関わり合いなどが盛んであり、自分自身もたくさん学ぶことができるかと考

え、また、子どもたちも元気いっばいで挨拶してくれたり、たくさん話しかけてくれました。その子どもたちと深く関わっていききたいと思い、職員になりたいと思うようになりました。また、湧別町出身で地元に近いということもあり、生田原をたくさん知りたいという気持ちもあります。

わからないことがたくさんあり、至らない点があると思いますが、職員の皆さんの動きを見て、一日でも早く仕事を覚え、即戦力とされるよう頑張っていきたいと思えます。また、子どもが気軽に話しかけられるような雰囲気作りなど、子どもたちと楽しく自分らしい関わりを心がけていきます。そして今、感染症が流行して不安がたくさんある環境ですが、その中で子どもたちが楽しく、退屈しないよう関わり寄り添って安心できるような環境を作っていきたいです。よろしくお願いいたします。

感謝申し上げます

(一月一日～三月三十一日)

【寄附・寄贈等】

近藤征一様(湧別町)、長谷川育子様(常呂町)、岩崎勝美様(北見市)、コープさっぽろ様(北見市)、小田島護様(網走市)、坂本幸太郎様(北見市)、亀田商店様(生田原)、田中憲一様(名古屋市)、北見カーブス様(北見市)、森良子様(北見市)、鈴木千裕様(静岡県)、網走カーブス様(網走市)、舟橋順子様(生田原)、佐藤由美子様(生田原)、(株)ながさわ様(美幌町)、花岡美和様(佐呂間町)、株式会社日本教文社様(東京都)、中越ゆき江様(北見市)、カフマン弘美様(札幌市)、株式会社スタートトゥデイ 前澤友作 企画事務局様(東京都)、吉本興業株式会社様(東京都)、佐藤敬子様(豊富町)、北見洋菓子協会会長 苅谷祐一様(北見市)、ホクレン様、日本PTA全国協議会様(東京都)、荻根沢祐子様(生田原)、サロマ湖 悠林館様(佐

呂間町)、坂本真沙子様(札幌市)、(有)アクト警備オフィス代表取締役 天間勝美様(札幌市)、伊藤浩二様(札幌市)

【一般寄付金】

坂東守様(芭露)、中越ゆき江様(北見市)、横瀬兼二様(東京都)、米内山邦子様(遠軽町)

【後援会費】

奥谷雍子様(網走市)

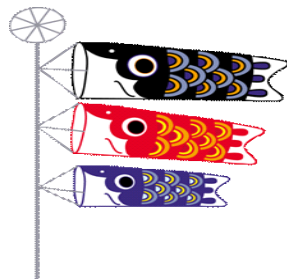
■行事予定

◇五月

- 一日(日) (紋)開校記念日
- 二日(月) (遠)開校記念日
- 五日(木) こどもの日の行事
- 七日(土) (中)開校記念日
- 十一日(水) 職員会議・給食会議
- 一四日(土) 夜間想定避難訓練
- 一六日(月) (紋三)見学旅行

一八日(水)	職員会議	一五日(水)	職員会議	二三日(土)	(中)夏期休業
二〇日(金)	事前空瓶古紙回収	一七日(金)	(小)全校参観日	〓八月一六日	
二一日(土)	空瓶古紙回収	二〇日(月)	(中)前期中間テスト	二六日(火)	(遠)夏期休業
二二日(日)	空瓶古紙回収予備日	二二日(水)	職員会議	〓八月一八日	
二五日(水)	職員会議	二五日(土)	家庭・ふれあい通信日	二七日(水)	(小)夏期休業
二六日(木)	(遠)高体連〓二八日	二九日(水)	職員会議	〓八月一七日	
	職員会議		(中三)修学旅行	二八日(木)	(紋)夏期休業
二八日(土)	家庭・ふれあい通信日		〓七月二日		
三〇日(月)	(紋一)校内実習				
	〓六月三日	〓六月二日			
	(紋二)現場実習	六日(水)	(小五・六)宿泊研修		
	〓六月一〇日		〓七日		
◇六月		◇七月			
一日(水)	職員会議	九日(土)	(遠)学校祭〓一〇日		
四日(土)	(小中)生田原大運動会		職員会議		
六日(月)	(紋三)前提実習		(紋二)		
	〓一〇月二八日	十一日(月)	まちなかソーラン		
八日(水)	(遠)前期中間考査	一二日(火)	(小)開校記念日		
	〓一〇日	一三日(水)	職員会議・給食会議		
	給食会議・職員会議	一五日(金)	(紋)体育祭		
一〇日(金)	(小一〓四)遠足	一六日(土)	北光学園創立記念日		
十一日(土)	総合訓練	二〇日(水)	夜間想定避難訓練		
			職員会議		

行事予定に掲載されていても、中止や延期等変更の場合があります。何卒宜しくお願い致します。



人事 令和四年四月一日

【昇格】副園長代理

米内山 仁

里親支援専門相談員兼務になります。

■編集後記

新年度が始まり、子ども達は元気よく学校に通っています。最近は、もうすぐ始まる連休は何をしようか。今年の畑は何を育てるか等話し賑わっています。
次号の発行は八月頃を予定しております。

【基本理念】

親の心で子どもの自立支援

【ホームページ】

<http://www.hokkougakuen.jp>

子ども家庭支援センターオホーツク
電話 0158-45-3211
メール kodomo.ks.ohotsuku@wine
plala.or.jp
相談料無料。匿名でも結構です。

本体施設在園数

(四月一日現在)

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
17	0	3	6	8	0	男子
16	0	4	7	5	0	女子
33	0	7	13	13	0	合計

※一時保護委託 小学生男子一名
中学生女子一名 【定員】四〇名

地域小規模児童養護施設在園数

(四月一日現在)

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	0	0	男子
6	0	4	1	1	0	女子
6	0	4	1	1	0	合計

【定員】六名